



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年10月25日

上場会社名 株式会社テセック 上場取引所 東  
 コード番号 6337 URL http://www.tesec.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 賢治  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 尾亦 利夫 TEL 042-566-1111  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	4,369	23.6	1,179	56.1	1,612	93.0	1,321	97.5
2022年3月期第2四半期	3,535	153.8	755	—	835	—	669	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 1,446百万円 (98.5%) 2022年3月期第2四半期 728百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	233.86	—
2022年3月期第2四半期	118.44	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	13,882	12,318	88.7	2,176.25
2022年3月期	12,890	11,300	87.7	2,000.54

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 12,317百万円 2022年3月期 11,299百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

詳細につきましては、本日（2022年10月25日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	19.8	2,370	35.6	2,830	37.0	2,270	31.8	401.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細につきましては、本日（2022年10月25日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	5,778,695株	2022年3月期	5,778,695株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	118,900株	2022年3月期	130,500株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	5,650,604株	2022年3月期2Q	5,648,297株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
3. その他 .....	8
受注及び販売の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続くなか、ロシアによるウクライナ侵攻によりエネルギーや原材料価格の高騰、物流網の混乱に拍車がかかりました。インフレ鎮静化に向け、米国ではハイペースの利上げが進み、欧州も金融引き締めに踏み切りました。ゼロコロナ政策を続ける中国では感染が再拡大した上海などでロックダウンが実施され、金融緩和の続く日本では数十年ぶりの水準となる円安が輸入物価を押し上げるなど、景気後退への懸念が高まりました。

半導体業界におきましては、中国経済の失速などからパソコンやスマートフォン向け需要が落ち込みましたが、車載向けなどで需要が増加しているパワーデバイスは堅調に推移しました。短期的には調整しつつも、戦略物資としての半導体のサプライチェーンのあり方が各国で意識されるなか、半導体メーカーの投資意欲は継続しました。

このような状況のなか、顧客ニーズに応える製品の開発や投入に注力するとともに、パワーデバイス用テストやMAPハンドラ、自重ハンドラなどを軸として、顧客基盤拡大に向けた受注活動を展開しました。生産面では部材不足から代替品の利用や複数社購買を進めましたが、電子部品などの調達難が解消せず、出荷計画の遅れや納期要因による失注が発生しました。

以上の結果、受注高は43億6百万円（前年同期比4.1%減）、売上高は43億69百万円（同23.6%増）、期末受注残高は61億38百万円となりました。製品別売上高はハンドラ20億52百万円（同6.9%増）、テスト14億17百万円（同38.6%増）、パーツ等8億99百万円（同51.6%増）となりました。

部材調達難により一部売上が未達となった一方、為替レートが大きく円安方向に動いたことから利益率が上昇し、営業利益は11億79百万円（同56.1%増）となりました。また、外貨建て資産の評価に係る為替差益の計上により、経常利益は16億12百万円（同93.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億21百万円（同97.5%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金の回収が進む一方、棚卸資産が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ9億91百万円増加し、138億82百万円となりました。

負債は、賞与引当金が増加する一方、未払法人税等が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ26百万円減少し、15億64百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い、利益剰余金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ10億17百万円増加し、123億18百万円となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

#### ①業績予想の修正について

上記のとおり、当第2四半期連結累計期間における連結業績は期初の想定を上回る進捗となり、受注高も堅調に推移したことから、通期の連結業績は予想値を上回る見通しとなりましたので、2022年5月10日に公表しました通期の業績予想を修正いたしました。

なお、第2四半期連結累計期間における米ドルの平均レートは130円となりましたが、下半期（2022年10月1日～2023年3月31日）の業績予想における想定レートは140円（為替感応度は営業利益ベースで1円安に対し20万円程度の利益増）としております。

#### ②配当予想の修正について

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しており、配当につきましては業績推移等を総合的に勘案しつつ、安定的な配当の継続を基本方針としております。また、2022～2024年度の中期経営計画「Enjoy2.0」において、「配当+自社株買いにより、総還元性向35%を目安とした株主還元」を掲げております。

この基本方針および株主還元策のもと、通期の業績予想および現在の財務状況等を勘案し、1株当たり期末配当予想を、2022年5月10日に公表しました配当予想から30円増の100円に修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,489	3,176
受取手形及び売掛金	2,824	2,523
有価証券	122	241
製品	221	395
仕掛品	1,586	2,026
原材料	453	633
未収消費税等	242	194
その他	94	133
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	8,033	9,323
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,525	2,544
減価償却累計額	△2,212	△2,224
建物及び構築物 (純額)	312	320
機械装置及び運搬具	113	116
減価償却累計額	△100	△104
機械装置及び運搬具 (純額)	13	12
工具、器具及び備品	726	706
減価償却累計額	△672	△648
工具、器具及び備品 (純額)	53	57
土地	1,167	1,167
有形固定資産合計	1,547	1,557
無形固定資産		
ソフトウェア	17	20
ソフトウェア仮勘定	—	25
その他	1	1
無形固定資産合計	19	47
投資その他の資産		
投資有価証券	2,994	2,721
退職給付に係る資産	84	52
保険積立金	198	154
その他	18	30
貸倒引当金	△6	△4
投資その他の資産合計	3,290	2,954
固定資産合計	4,857	4,559
資産合計	12,890	13,882

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	315	339
未払金	118	123
未払費用	120	124
契約負債	200	210
未払法人税等	361	247
賞与引当金	168	230
製品保証引当金	38	36
修繕引当金	41	5
その他	31	37
流動負債合計	1,395	1,355
固定負債		
長期未払金	4	1
繰延税金負債	190	193
その他	—	13
固定負債合計	195	208
負債合計	1,590	1,564
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,521	2,521
資本剰余金	3,370	3,376
利益剰余金	5,178	6,048
自己株式	△202	△184
株主資本合計	10,868	11,761
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	524	513
為替換算調整勘定	△93	42
その他の包括利益累計額合計	430	555
非支配株主持分	1	1
純資産合計	11,300	12,318
負債純資産合計	12,890	13,882

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	3,535	4,369
売上原価	2,039	2,249
売上総利益	1,496	2,120
販売費及び一般管理費		
販売手数料	122	149
荷造運搬費	31	21
役員報酬	61	69
株式報酬費用	—	5
給料手当及び賞与	160	190
法定福利費	28	33
賞与引当金繰入額	48	65
修繕引当金繰入額	—	5
減価償却費	8	9
研究開発費	102	156
貸倒引当金繰入額	△0	0
その他	177	234
販売費及び一般管理費合計	740	941
営業利益	755	1,179
営業外収益		
受取利息	12	23
受取配当金	18	18
為替差益	41	361
投資有価証券売却益	3	27
助成金収入	3	—
その他	6	8
営業外収益合計	85	439
営業外費用		
保険解約損	3	4
支払手数料	1	1
その他	0	0
営業外費用合計	5	6
経常利益	835	1,612
税金等調整前四半期純利益	835	1,612
法人税、住民税及び事業税	141	294
法人税等調整額	24	△4
法人税等合計	166	290
四半期純利益	668	1,321
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	669	1,321

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	668	1,321
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32	△11
為替換算調整勘定	26	135
その他の包括利益合計	59	124
四半期包括利益	728	1,446
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	728	1,446
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	0



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる、連結財務諸表に与える影響はありません。

3. その他

受注及び販売の状況

(1) 受注実績

	当第2四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	
	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ハンドラ	1,682	△4.9	2,195	△18.6
テスト	779	42.4	1,551	49.4
パーツ等	355	△20.6	559	△25.7
合計	2,818	1.9	4,306	△4.1

(注) 金額は販売価格によっております。

(2) 受注残高

	当第2四半期連結会計期間末 (2022年9月30日)	
	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ハンドラ	3,483	58.6
テスト	2,381	102.5
パーツ等	272	△43.4
合計	6,138	59.3

(注) 金額は販売価格によっております。

(3) 販売実績

	当第2四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	
	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ハンドラ	1,286	30.6	2,052	6.9
テスト	973	85.6	1,417	38.6
パーツ等	489	156.3	899	51.6
合計	2,749	61.7	4,369	23.6

(注) 金額は販売価格によっております。